

2020年5月13日

各位

会社名 株式会社マクロミル
代表者名 代表執行役社長 グローバル CEO
スコット・アーンスト
(コード番号：3978 東証第一部)
問い合わせ先 執行役副社長 グローバル CFO
清水 将浩
(TEL 03-6716-0706)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

株式会社マクロミル（本社：東京都港区、代表執行役社長 グローバル CEO：スコット・アーンスト 以下、当社）は、最近の業績動向を踏まえ、2019年8月7日に公表した2020年6月期（2019年7月1日～2020年6月30日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 2020年6月期 通期連結業績予想数値の修正（2019年7月1日～2020年6月30日）

(単位: 百万円、別記ある場合を除く)

	売上収益	EBITDA	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的株当たり当期利益 (円)
前回発表予想 (a)	46,000	10,400	7,600	7,100	4,900	4,400	110.30
今回修正予想 (b)	40,000	7,500	4,600	4,300	2,900	2,400	59.62
増減額 (b-a)	△6,000	△2,900	△3,000	△2,800	△2,000	△2,000	△50.68
% 増減率 (b/a)	△13.0%	△27.9%	△39.5%	△39.4%	△40.8%	△45.5%	△45.9%
(参考) 2019/6期実績 (c)	44,279	9,167	7,751	7,285	5,262	4,702	117.90
% 増減率 (b/c)	△9.7%	△18.2%	△40.7%	△41.0%	△44.9%	△49.0%	△49.4%

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症の影響により、顧客においてリサーチ案件の中止や延期が発生していることに加え、当社グループでも定性調査の一部サービス（主に対面で実施されるもの）を休止しており、第4四半期はさらにその影響が拡大すると見込まれます。また、それらの新型コロナウイルス感染症の影響に加えて、日本のオンライン・リサーチサービスが本格的な回復に至っていないことから、期初に公表した売上収益予想を下回る見込みとなりました。利益については、期初より人件費の抑制に努め、第2四半期まで概ね計画通りに進捗していましたが、第3四半期以降の売上収益低下の影響が大きく、営業利益、税引前利益、当期利益、親会社の所有者に帰属する当期利益についても見通しの修正を行いました。

配当につきましては、2020年6月期の期末配当金として1株当たり11円00銭の従来予想から変更はありません。

なお、上記の予想は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響が2020年6月末まで続くと仮定したものであり、実際の終息時期によっては変動する可能性があります。

また、上記業績見通しの前提となる為替レートは1ユーロ120.00円、1ウォン0.0900円を想定しております。

(注) 上記の予想は当社が現時点で入手している情報を基に判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上